

平成29年度 一般会計予算額

108億9,000万円

前年度当初予算との比較 4億7,600万円 (4.2%) 減

平成29年度予算編成方針

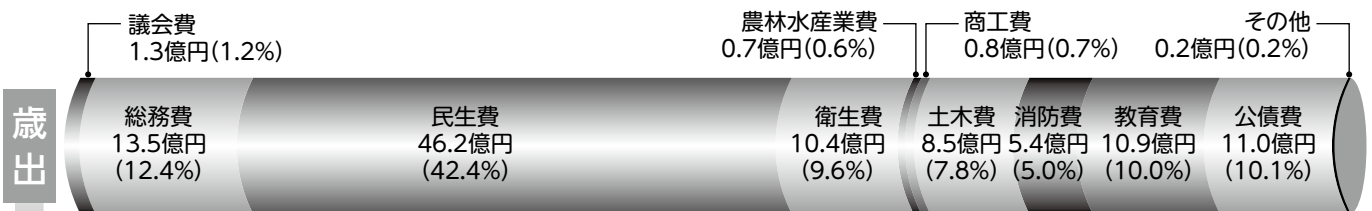
町の財政状況につきましては、緩やかな景気回復基調を受け、歳入の根幹をなす町税は増加となる見込みですが、地方交付税をはじめ地方消費税交付金等の税交付金は減少が想定され、一般財源の大幅な増加を見込むことは難しい状況でございます。

歳出におきましては、医療や介護をはじめとした社会保障経費や少子化対策としての子育て関連経費は引き続き増加が見込まれます。また、ライフラインを含め公共施設の老朽化対策・設備の充実、道路や排水路等の維持管理・整備に要する多額の財政需要が見込まれる状況でございます。さらに、依然として高い水準にある借入金金の償還は町の将来の大きな負担になることが予想されます。

こうした厳しい財政状況のなか、平成29年度の予算編成に当りましては、費用対効果の観点から、省力化・効率化に努め、事業経費について十分な精査を行い削減に取り組ましました。

また、各種補助金の積極的な活用と、財政措置を踏まえた地方債の適切な活用を図るとともに、町財政調整基金及び公共施設整備基金からの繰入を行わない予算編成をいたしました。今後は財政の健全化と将来のまちづくりを見据えた財政運営の観点から、両基金への積立について、積極的に取り組んでまいります。

歳入・歳出の内訳



用語解説	議会費	議会運営にかかる経費です。	商工費	商工業振興や観光振興にかかる経費です。
	総務費	人事や財政、戸籍、町税の賦課徴収、統計や交通安全などにかかる経費です。	土木費	道路や公園、町営住宅の整備や維持管理にかかる経費です。
	民生費	子育て支援、高齢者・障がい者福祉の充実にかかる経費です。	消防費	消防・救急活動や災害対策にかかる経費です。
	衛生費	ごみの収集や処分、健康増進や予防にかかる経費です。	教育費	学校施設の管理、生涯学習、文化財保護など教育行政にかかる経費です。
	農林水産業費	農業の振興や農業用水路の整備・管理にかかる経費です。	公債費	町債の返済金です。
			その他	災害など緊急時に対応するために使われる予備費等です。

歳出を性質別に分類すると…



用語解説	人件費	職員給与や議員・委員報酬などの経費です。	公債費	町債の返済金です。
	物件費	委託料や光熱費、備品購入などの経費です。	繰出金	一般会計から特別会計へ支出される経費です。
	扶助費	児童手当や医療費助成など社会保障の経費です。	その他	維持補修費、補助費等などの経費です。
	普通建設事業費	道路や公園など公共施設の建設事業に要する経費です。		

平成29年度予算における主な事業

子育て支援、健康長寿関連

- 福祉三医療費支給事業 28,669.1万円
- 放課後児童環境整備事業 566.7万円
- 出産育児一時金支給事業 2,074.0万円
- 各種がん検診等実施事業 4,504.9万円
- 健康長寿推進事業 441.9万円
- 健康づくり対策推進事業 148.5万円

子ども医療費無料化の対象年齢を拡大し、高校3年生(18歳に達した日以後の最初の年度末まで)まで延長します。※所得制限あり

放課後児童クラブを3か所増設し、合計16か所とするなど子育て支援環境の充実を図ります。国保加入者の第2子以降の出産について、従来の42万円から8万円を上乗せして50万円を支給します。

胃がんの早期発見、早期治療に向け、今年度からペプシノゲン法にピロリ菌抗体価検査を加えた胃がんリスク検査を実施します。

歩くことをとおして、町民の健康と体力の保持、増進を図るために毎日1万歩運動を引き続き実施します。

町民に対して、健康長寿教室の開催や各種健康づくり対策を広く実施します。



伊奈備前守忠次公関連



- 忠次公によるまちづくり事業 920.2万円
- 忠次公による散策路整備事業 502.8万円
- 忠次公による情報発信事業 760.0万円
- 伊奈氏屋敷跡保存活用事業 430.7万円

郷土の偉人伊奈備前守忠次公を観光資源として活かすまちづくりプロジェクトを実施します。

町名の由来である忠次公ゆかりの地である丸の内地区内の町道にウッドチップをまき散策路として整備します。

平成30年度刊行予定の伊奈忠次公の関連書籍作成に伴う資料調査、パンフレットおよびPR映像を作成します。

伊奈氏屋敷跡保存活用計画策定に必要な測量調査や発掘調査等を実施します。

その他

- 庁舎等維持管理事業 12,778.1万円
- 企画調整事業 136.2万円
- 駅舎バリアフリー化事業 1,047.6万円
- 農家・生産団体支援事業 1,114.9万円
- バラの町推進事業 60.0万円
- 記念公園整備事業 2,440.8万円
- 小学校整備事業 2,274.1万円
- 中学校整備事業 2,263.0万円
- 情報教育推進事業 2,345.7万円
- 地方公営企業法適用化事業 1,900.0万円

来庁者の利便性向上のため、役場庁舎隣接地を買収し、駐車場として整備します。

県および近隣4市と協働して、地域の魅力を発信するモニターを募集し、県央地域の魅力的なスポット、子育て施設等の見学体験ツアーを実施します。

ニューシャトル伊奈中央駅エレベーター設置に向けた詳細設計を行います。

営農意欲のある農業者、新規就農者、各地区農事組合および各生産団体の支援を行うとともに、果樹栽培の継続支援を行います。

ニューシャトル駅前に、町の花「バラ」を植栽し、「バラの町」を演出します。

アヤメ園跡地を多目的広場に整備し、利用拡大を図ります。

南小学校校庭の芝生化を実施します。また、各小学校のトイレ大便秘洋式化改修工事等を実施します。

小針中学校の生徒増加対策として教室の増設および既存校舎改修工事等を実施します。

小中学校の教職員用パソコンおよび児童、生徒用のタブレットパソコン機器類の入れ替えを順次行います。

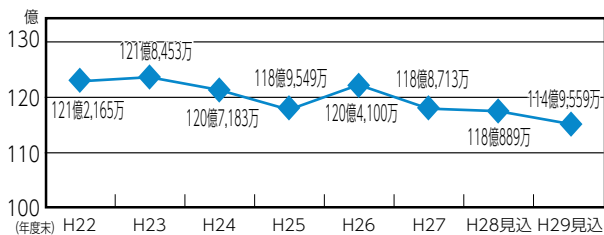
下水道事業の地方公営企業法適用に向けた準備を進めます。



地方債現在高の推移

単位：円

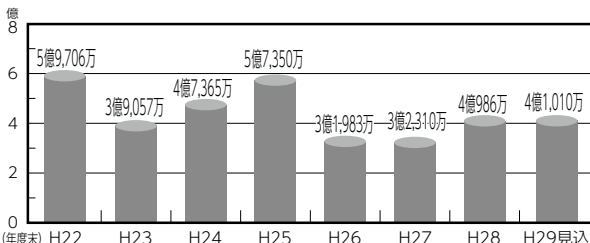
町債(町の借入金)の削減に向けて取り組むとともに、今後も町全体の財政状況を考慮しながら、適正に管理していきます。



財政調整基金現在高の推移

単位：円

財政調整基金とは、後年度の財政負担を軽減し、計画的な財政運営を行うための町の貯金です。今後も適正に積み立てていきます。



会計別予算

(単位：万円、△は減)

区分	29年度 当初予算額	28年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)
一般会計	1,089,000	1,136,600	△ 47,600	△ 4.2
国民健康保険特別会計	496,928	497,835	△ 907	△ 0.2
公共下水道事業特別会計	95,463	89,788	5,675	6.3
中部特定土地区画整理事業特別会計	7,358	18,877	△ 11,519	△ 61.0
介護保険特別会計	223,116	204,651	18,465	9.0
後期高齢者医療特別会計	33,803	32,616	1,187	3.6
合計	1,945,668	1,980,367	△ 34,699	△ 1.8

水道事業会計

(単位：万円、△は減)

区分	29年度 当初予算額	28年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	
収益的 収支	収入	109,467	109,804	△ 337	△ 0.3
	支出	103,789	102,825	964	0.9
資本的 収支	収入	5,155	4,825	330	6.8
	支出	63,182	53,656	9,526	17.8

資本的収入が資本的支出に対して不足する額58,027万円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。